

室蘭地区女子トレセン U-12
第25回 全道少女フットサル大会
参加報告書

……大会結果……

☆ 予選リーグ

第一試合	室蘭地区女子トレセン	4-1	旭川グリーン・ベア・ボーイズ
第二試合	室蘭地区女子トレセン	2-0	HVL-MAEKITA (札幌)
第三試合	室蘭地区女子トレセン	14-0	根室ラベーナ U-12 B

☆ 決勝トーナメント

一回戦 敗退	室蘭地区女子トレセン	0-3	ガールズ千歳 U-12
-----------	------------	-----	-------------

☆ フェニックス戦	室蘭地区女子トレセン	3-2	旭川グリーン・ベア・ボーイズ
-----------	------------	-----	----------------



2015年 1月11日 ~ 1月12日
湿原の風アリーナ釧路

報告者
室蘭女子トレセンスタッフ
江渕 健太郎

大会2日間の試合状況を簡単ではありますが報告させていただきます。

予選リーグ1 試合目 対 旭川グリーン・ベア・ボーイズ

大会初戦 相手のキックオフ。 スタートから前線からプレスをかけ果敢にボールを奪いに行く。そして1分、中央で③ がボールを奪いそのままドリブルシュート。先制点を挙げる。しかし2分に相手のパス廻しからスペースに展開され同点に迫いつかれる。その後も優位に試合が進むが得点には至らず。相手のパス廻しで攻め込まれる場面があるもキーパー② のファインセーブ等で得点を許さず(1-1)のまま終了。

後半開始1分ハーフライン付近から③ がフリーキックで得点。その後も最後まで足を止めることなく前線からプレスをかけ続け相手のコントロールした瞬間やミスを狙い6分に⑥ ・10分に⑧ が追加点を挙げ(4-1)で勝利。

初戦で緊張もあったが、早いプレスからリズムを掴み勝利に繋げることができた。

予選リーグ2 試合目 対 HVL-MAEKITA

開始1分両チーム探りあいの中、ハーフライン付近のキックインから② がシュートを決め先制。その後室蘭は前線からプレスでボールを奪いに行き、相手はスペースを狙い攻撃を仕掛けてくる。室蘭が若干押し気味に試合を進めるも一進一退の攻防で(1-0)のまま前半終了。

後半に入ると室蘭のプレスが更に早くなり得点チャンスを何度も作るも得点を奪えず。6分⑮ のキックインからのシュートで追加点を奪い合計(2-0)で勝利。

相手は1試合目と違いドリブル突破は殆ど無くパス回しでの攻撃だったが、早いプレスでスペースに展開される前にボールを奪え、危な気のない試合運びであった。

予選リーグ3 試合目 対 根室ラベーナ U-12 B

相手は中を固めて守備してくるチームであったが、空いたスペースをうまくドリブルやパスで繋ぎ、2分④ のキックインからの先制点を勢いに次々得点を挙げ前半(8-0)で終了。

後半はパスで繋いで得点を目指す事を目標にスタート。前線からのプレスでボールを奪いスペースに動いてパスで繋ぎ得点を重ね、終了間際には⑤ が相手と競った中でドリブルシュートを決め、これで今回参加した8名全員がゴールする事ができ後半(6-0)。合計(14-0)で勝利。

スペースをうまく使い得点する場面や、シュートのこぼれ球に詰めることを忘れず ⑦ が得点する等収穫の多い試合となった。

予選3試合全勝 予選リーグ1位で2日目の決勝トーナメント進出を決めた。



決勝トーナメント第1回戦 対 ガールズ千歳 U-12

試合開始から室蘭がドリブルで仕掛けるも相手のプレスが早く思うような攻撃ができない。また、相手は人数をかけてパスを繋いで攻撃。室蘭は振り回され4分に失点してしまう。その後も相手のプレスがきつくてボールキープできず。ボールを奪われるとスペースに上手く繋がれ主導権を握れないまま前半終了(0-1)。

後半に入っても状況は変わらず1分・3分に失点。何度かシュートに行くも得点を奪えず(0-2) 合計(0-3)で1回戦敗退となった。

マイボールにしても相手のプレスが早い為、前を向けず殆どスペースを使えなく余計にすぐボールを奪われてしまう悪循環。相手は早くスペースを見つけ人数をかけて攻めてくる。終始押されたままの試合展開となった。

1対1のディフェンスは負けていなく何度もボールを奪っていたので自信に繋げてほしいと思う。相手のプレスにも落ち着いてプレーできるよう仲間の位置の事前把握(周りを見ておく事)ができれば試合展開も違ったものになったのではないかと感じた。

フェニックス戦 対 旭川グリーン・ベア・ボーイズ

昨日の予選リーグでも対戦した旭川との再戦となった。前日同様前線からの早いプレスでボールを奪い1分⑥が先制点を挙げるも、2分にスペースにパスを出され同点にされる。前半はボールを奪うもシュートまでなかなか行けず。終了間際に相手のコントロールミスから②がボールを奪い得点し前半(2-1)で終了。

後半に入りドリブル・パスカットで何度もシュートを放つも得点できず、4分パスミスから失点、同点にされるも終了間際に⑥が相手ゴール前でパスカットし得点。(3-2)で試合終了。

2日間計5試合戦い、練習機会も殆ど取れない中で気持ちを一つに前線からのプレスや1対1を頑張り、更に得点も多く奪えた事は自信になった大会だったと思います。

終わりに今大会スタッフとして参加し、貴重な体験をさせていただきました。

まず守備面では、1対1の場面・相手の後方からでも積極的に粘り強くディフェンスする事ができ、一発でかわされる事なくボールを奪う事ができたと思います。しかし失点の場面、プレッシャーの掛かった場面で自分達のコントロールミス・パスミスがあったり、スペースに動いた時に見ていない・人に任せてマークに行かない等対応が遅れる場面が見られ今後のトレーニングでの改善点と感じました。

また、体を当てて競る・体を入れてボールを確実にキープする事ができている選手が少なかった事も課題と感じました。

攻撃面では、果敢にドリブル突破を挑みシュートする。ハーフライン付近からのロングシュートで得点する等積極的で今後に期待を持てる場面が多く見られました。

ただ、プレッシャーがきつくなると焦って周りが見えずコントロールミス・パスミスが多くなり、もし周りが見えていたらパスで繋ぐ・バックパスで組み立て直す等選択肢が増え、攻撃に厚みが出せたのではないかと感じました。やはり、オフのうちに「見る・見ておく」ボールを受ける前の準備の動きの習得が必要と感じました。

今後この反省点を活かし、指導者として成長できる様努力していきます。

